

ものづくり企業の『現場改善』について 『お金の良い流れ』から考える

どのようにして**改善効果**を見える化するか、何を**管理**すればよいのか



3/14 (火)

13:30-16:00

無料

オン
ライン

定員
40名

講師

愛知工業大学 経営学部経営学科 教授

ひいらぎ しの

柗 紫乃 氏

セミナー概要

講師の柘氏は、『従業員の皆さんが「毎日頑張っている」と「会社が成長する」ことが、どうすればうまく繋がるか』を解明するため、実際の企業現場での観察・分析を通じて、「現場と経営の数値管理」「組織マネジメント」「人材育成」などの様々な視点から研究されています。

その中から、今回は、**経営をお金の流れで考える**という視点から、GKC（Gemba Kaizen Costing）をご紹介いただき、「**改善効果の見える化**」や「**余剰生産能力の活用**」などについて、企業の具体的な事例とともに学びたいと思います。

プログラム

- 1 **企業経営におけるお金の良い流れ**
～お金の流れを止めていませんか～
- 2 **改善効果の見える化（改善効果の測定）**
～改善しても、なぜ効果がみえないのか～
- 3 **TPS（トヨタ生産システム）とGKC（現場改善会計）**
～Gemba（現場で）Kaizen（カイゼンして）Costing（コストを管理する）～
- 4 **事例紹介とさらなる改善の可能性**
～現場改善効果の実務実践事例と、その先の可能性～

講師紹介

柘 紫乃 氏

愛知工業大学 経営学部経営学科 教授



愛知工業大学大学院経営情報科学研究科博士後期課程修了、博士（経営情報科学）。
専門はものづくり会計、現場改善会計。

主な著書・論文は、「カイゼン効果の見える化：GKC「カイゼンの6ステップ」効果金額シミュレーション」（河田信，川野克典，柘紫乃，藤本隆宏編著『ものづくりの生産性革命』中央経済社）、柘・上總「現場改善効果の類型化：会計的視点からの考察」管理会計学（日本管理会計学会2022年度学会賞受賞）等。

申込方法

会社HPから申込

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2303/0002.html>



- ※本セミナーはzoomを利用したオンライン配信のみです。
- ※準備等の都合で接続開始時間が遅れる場合がございます。
- ※本セミナーの録画・録音は禁止とさせて頂いております。
- ※コンサルタントの方はご参加頂けません。

メールで申込

seisansei@tokyo-kosha.or.jp

- メール件名 第3回現場改善セミナー申込
- メール本文 (1) 企業名 (2) 参加者氏名
(3) 会社住所 (4) 連絡先電話番号
(5) メールアドレス (6) 業種
(7) 講師への質問(任意)

お問い合わせ先

公益財団法人東京都中小企業振興公社
総合支援部 総合支援課



03-3251-7917



seisansei@tokyo-kosha.or.jp



公益財団法人 東京都中小企業振興公社